

事項	えだまめ「あおもり豊丸」、「あおもり福丸」による品種・栽培法を組み合わせた連続出荷体系																																						
ねらい	えだまめの産地形成を図るには、品種・栽培法等を組み合わせ計画的に連続出荷することが重要である。このため、「あおもり豊丸」、「あおもり福丸」を用いて連続出荷の作型などを検討したところ、成果が得られたので参考に供する。																																						
指導参考内容	<p>1 「あおもり豊丸」、「あおもり福丸」を用い、作型の組み合わせによって7月後半から9月後半までの連続出荷が可能である。</p> <p>2 各作型とその内容は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>作型</th> <th>適用品種</th> <th>は種時期</th> <th>移植</th> <th>マルチ</th> <th>トンネル(不織布)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月後半どり</td> <td>あおもり豊丸</td> <td>3月下～4月上旬</td> <td>要</td> <td>要</td> <td>要</td> </tr> <tr> <td>8月前半どり</td> <td>あおもり豊丸</td> <td>4月中～下旬</td> <td>不要</td> <td>要</td> <td>要</td> </tr> <tr> <td>8月後半どり</td> <td>あおもり豊丸</td> <td>5月上旬</td> <td>不要</td> <td>不要</td> <td>不要</td> </tr> <tr> <td>9月前半どり</td> <td>あおもり福丸</td> <td>5月下旬</td> <td>不要</td> <td>不要</td> <td>不要</td> </tr> <tr> <td>9月後半どり</td> <td>あおもり福丸</td> <td>6月中旬</td> <td>不要</td> <td>不要</td> <td>不要</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 移植には14日程度育苗したもの(初生葉展開時)を用いる 2 トンネルは50日程度被覆する</p>			作型	適用品種	は種時期	移植	マルチ	トンネル(不織布)	7月後半どり	あおもり豊丸	3月下～4月上旬	要	要	要	8月前半どり	あおもり豊丸	4月中～下旬	不要	要	要	8月後半どり	あおもり豊丸	5月上旬	不要	不要	不要	9月前半どり	あおもり福丸	5月下旬	不要	不要	不要	9月後半どり	あおもり福丸	6月中旬	不要	不要	不要
作型	適用品種	は種時期	移植	マルチ	トンネル(不織布)																																		
7月後半どり	あおもり豊丸	3月下～4月上旬	要	要	要																																		
8月前半どり	あおもり豊丸	4月中～下旬	不要	要	要																																		
8月後半どり	あおもり豊丸	5月上旬	不要	不要	不要																																		
9月前半どり	あおもり福丸	5月下旬	不要	不要	不要																																		
9月後半どり	あおもり福丸	6月中旬	不要	不要	不要																																		
期待される効果	えだまめの7月後半から9月後半までの連続出荷が可能となり、産地形成に役立つ。																																						
利用上の注意事項	<p>1 主として8月前半どりまでは農業試験場、8月後半どり以降は畑作園芸試験場での試験結果である。(平成11～13年の被覆栽培は農試、他は畑園試)</p> <p>2 「あおもり豊丸」、「あおもり福丸」の旧系統名はそれぞれ「園枝5号」、「園枝14号」(平成9、10年指導参考資料掲載)である。</p> <p>3 被覆栽培において生育が旺盛な場合には、支柱やラグスを利用して倒伏防止に努める。</p> <p>4 適正な輪作のもとで、わい化病等の病虫害防除に努める。</p> <p>5 県南地域においては、移植とマルチ、不織布トンネルを組み合わせても7月後半どりは難しい。</p>																																						
担当	青森県畑作園芸試験場 青森県農業試験場	作物改良部 水田利用部	対象地域 県下全域																																				
発表文献等	<p>平成10年度 指導奨励事項・指導参考資料等</p> <p>平成9、11～13年度 青森県畑作園芸試験場試験成績概要集</p> <p>平成11～13年度 青森県農業試験場試験成績概要集</p> <p>東北農業研究別号第14号</p> <p>平成13年度 東北農業研究成果情報</p>																																						

【根拠となった主要な試験結果】

表1 栽培法・品種別の収穫期 (平成9、11~13年 青森畑園試、青森農試)

栽培法	品種名	試験年度 (年)	は種期 (月.日)	移植期 (月.日)	トンネル 被覆期間 (日)	収 穫 期			播種期~ 収穫適期 の日数 (日)	総収量 (kg/a)	上物収量 (kg/a)
						始期 (月.日)	適期 (月.日)	終期 (月.日)			
移植・ マルチ被覆 不織布トンネル	あおもり 豊丸	平9	4.23	5.12	45	7.30	8.10	8.17	109	112.4	87.3
		平11	4.5	4.19	39	7.21	7.26	8.1	112	122.6	94.7
		平12	3.28	4.13	61	7.10	7.14	7.19	108	96.9	73.5
		平12	4.4	4.19	55	7.17	7.22	7.26	109	94.9	65.5
		平13	4.4	4.17	50	7.15	7.19	7.22	106	85.3	50.7
直播・ マルチ被覆 不織布トンネル	あおもり 豊丸	平9	5.12	—	45	8.3	8.14	8.21	94	117.7	103.3
		平11	4.19	—	39	8.5	8.11	8.17	114	230.6	149.4
		平11	4.27	—	31	8.8	8.14	8.19	108	189.1	109.3
		平12	4.19	—	55	8.6	8.10	8.13	113	140.8	81.4
直播・普通	あおもり 豊丸	平9	5.12	—	—	8.13	8.22	8.29	102	128.3	108.9
		平11	5.6	—	—	8.17	8.22	8.25	108	123.4	93.7
		平12	5.9	—	—	8.12	8.16	8.21	99	102.5	78.9
	あおもり 福丸	平11	5.24	—	—	9.3	9.9	9.14	108	69.6	59.7
		平12	5.25	—	—	8.30	9.6	9.11	104	65.0	53.9
		平11	6.14	—	—	9.14	9.20	9.25	98	79.0	67.4
あおもり 福丸	平12	6.14	—	—	9.7	9.14	9.20	92	102.1	77.3	
	平13	6.14	—	—	9.17	9.22	9.29	100	96.5	65.8	

- (注) 1 被覆栽培：平成9年は青森畑園試、平成11~13年は青森農試で実施
 耕種概要 被覆資材：マルチはセラシート（畑園試はグリーンポリ）、トンネルは不織布（パ
 ライト）を使用
 栽植様式：うね幅140cm、株間10cm、2条1本植え、1,428本/a
 施肥量（kg/a）：窒素0.3、リン酸0.9、加里0.6
 育苗方法 は種：128穴セルトレイに市販培土（与作N-15）を入れ、1粒ずつは種
 移植：初生葉展開時に実施
- 2 普通栽培：畑園芸試験場で実施
 耕種概要 栽植様式：条間70cm、株間10cm、1本立て、1,428本/a
 施肥量（kg/a）：窒素0.5、リン酸1.5、加里1.0
- 3 上物収量：2粒以上の莢のうち、未成熟粒のある莢を除いた収量